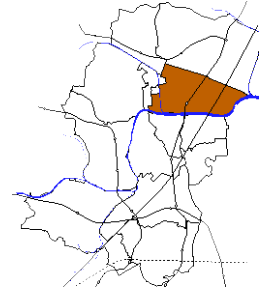


元気でふれあうまち 網島



～網島の三大❀花❀祭り～



～網島桃まつり～

場所：網島市民の森（桃の郷広場）

時期：3月中旬頃

網島はかつて桃の一大産地でした。そのため、現在でも桃にちなんだ地名も残っています。



～網島菜の花まつり～

場所：鶴見川河川敷

時期：3月下旬頃

河川敷に菜の花を植え始めて5年。今では河川敷を散歩する方や電車から景色を見る方の目を楽しませています。



～網島桜まつり～

場所：網島公園

時期：3月下旬～4月上旬

網島地区最大のお祭りです。地域の皆さんの出す模擬店が大盛況!モッキーや舞台等、家族全員で楽しめます。

網島地区では上記三大花祭りを始めとして網島少年相撲大会やわんぱくお化け大会など、地域をあげて様々な行事を実施しています。多様な行事を通じ、網島に住む皆さんの交流と顔の見える関係づくりをすすめています。



委員長：大谷宗弘

「元気でふれあうまち 網島」を合言葉に住民参加型の事業を展開しています。今年の『網島桜まつり』は異常気象のため満開の桜が葉桜になってしまい残念でしたが、各自治会ボランティアの方々の模擬店出店で例年通りの人出に恵まれました。これも毎年参加してくれたおかげと感謝しています。網島では桜まつりの他に昔からの桃まつりや鶴見川沿いの菜の花まつりにもぎやかで雪国の春と同様、春が来たうれしさが身体いっぱい広がってこの1年の元気の源になっていることと思います。

一方東部方面線も本格的な工事がスタートします。グリーンラインの開通で網島への人の流入が他地区に流れたものが挽回できればと思っています。その他のインフラの整備に着手する計画も聞いています。

一歩一歩ですがよりよい地域づくりのために前進していきたいと思っています。

※「ひっとプラン港北」は、港北区地域福祉保健計画・港北区地域福祉活動計画の愛称です。

◆わたしたちのまちの特色

綱島地区は鶴見川河川敷や綱島市民の森、綱島公園といった自然環境に恵まれており、綱島桃まつり、綱島桜まつり、綱島地区センター文化祭、少年すもう大会など、お祭りやイベントも盛んです。綱島街道の西側には綱島駅と商店街があり、東側ではマンション建設が現在も進んでいます。

地区内に小学校が3校あり、港北区内で唯一の特別支援学校もありますが、中学校はありません。

土地はおおむね平坦ですが、一部に歩道がない、道が狭いなど、道路事情のあまりよくないところがあります。



綱島スポーツフェスティバル



綱島少年相撲大会



第九演奏会



わんぱくお化け大会



綱島盆踊り大会

◆これまでの取り組み

綱島地区では、地域福祉保健計画の取り組みとして、平成18年度から災害時要援護者支援に取り組み、要援護者の把握と定期訪問活動を行ってきました。昨年からは3つの部会を立ち上げ、「綱島ひっとプランニュース」を発行するなどの活動を進めています。

また、綱島地区では、配食サービス、サロン活動、敬老会などの高齢者支援や、子育てサロンや公園遊びなどの子育て支援、お祭りなどを通じた障がい者との交流、防災訓練など様々なたすけあいの取り組みが行われています。

◆これから目指していく姿

綱島は、様々な行事・イベントが盛んな地域です。これらをきっかけに、住民同士の交流と、担い手の発掘・育成を行い、地域のさまざまな人材が協働するまちづくりや、幅広い世代がささえあい・たすけあいを実践するまちづくりをすすめていきます。

地区センターや自治会館・町内会館でも様々な団体が活動していますが、これらの団体同士が交流することによって活動が活性化し、幅広い世代が日ごろから顔の見える関係をつくることを目指します。

将来を担う子どもたちが地域への理解を深め、おもいあう心を育てていくため、小学校や特別支援学校等と協力して取り組むとともに、一人暮らし高齢者や障がい児・者など災害時要援護者支援の活動をさらに広げ、地域で見守るまちづくりをすすめます。

こうした人と人の顔の見えるつながりづくりから、綱島に住む人が地域について一緒に考え、一緒に取り組んでいく、地域福祉のしくみづくりをすすめます。

「綱島ひっとプランニュース」や、これから立ち上げる綱島地区連合自治会のホームページで、ぜひ活動の様子をご覧ください。

◆わたしたちのまちの取り組み

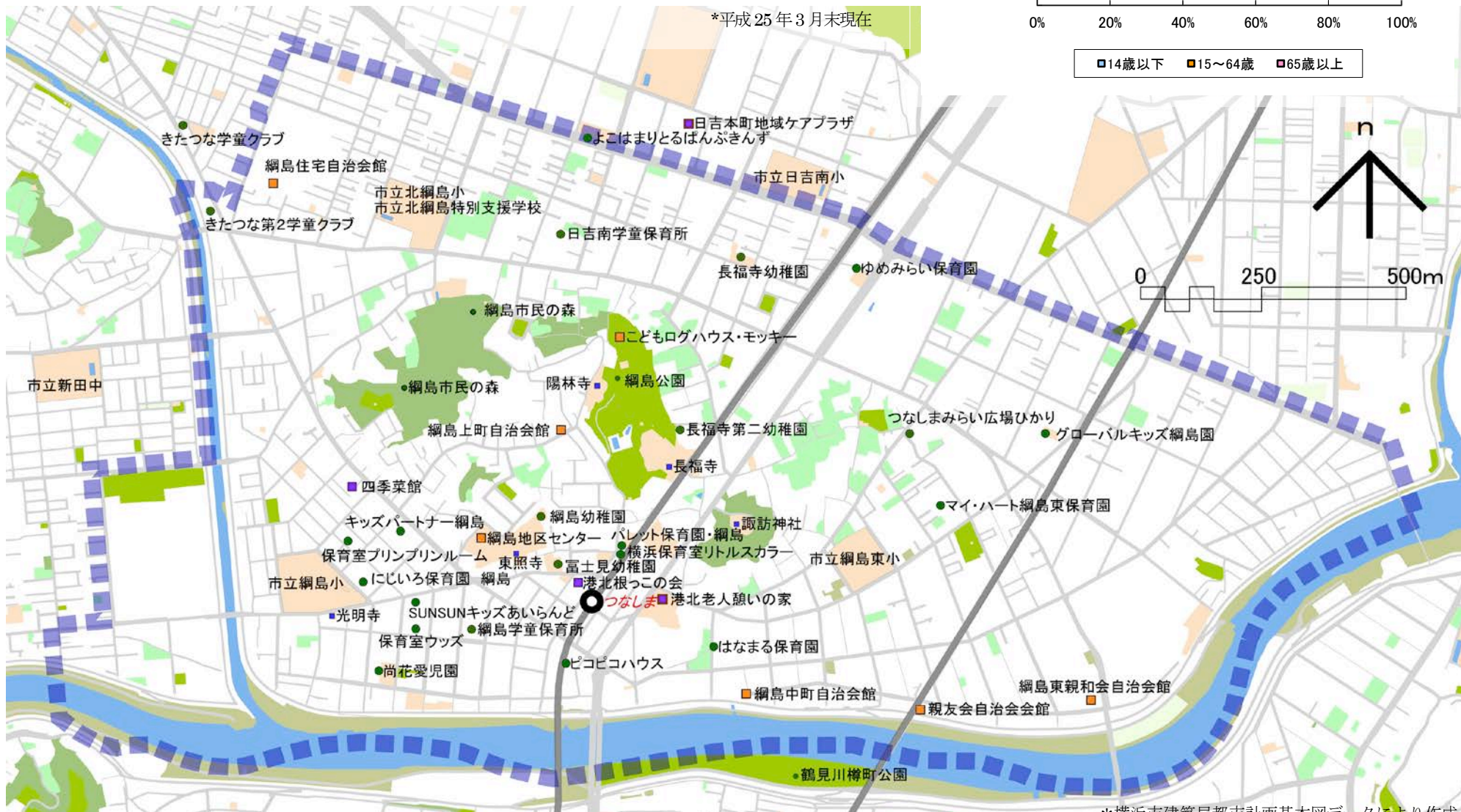
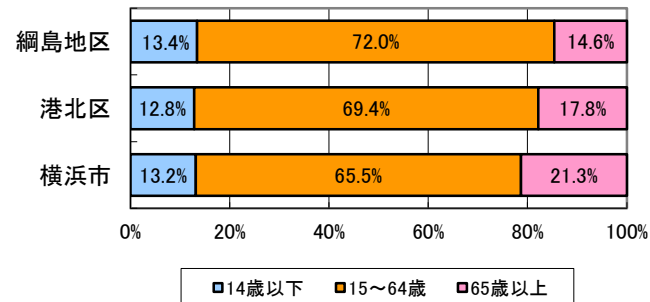
| キーワード | | 取 り 組 み | |
|-------|------|---|---|
| | | 目 標 | 具 体 策 |
| つながる | 理解 | 子どもを含めた幅広い世代と一緒に活動することで、地域のことや地域に暮らすさまざまな人(高齢者や障がい児・者含む)のことを理解し、ささえあいを実践するまちをつくります。 | 自治会町内会、地区社会福祉協議会、地区民生委員・児童委員協議会や、幼稚園、保育園、小中学校、ボランティア団体、商店街など、地域の団体が行う行事やイベントにおいて、多くの団体が連携し、交流を行います。 |
| | 担い手 | 地域行事・イベントへの幅広い世代の方々への参加をきっかけにして、担い手の発掘・育成をすすめます。 | 活動に対する楽しさを広報するなど、地域の活動団体が、連携して担い手の発掘、育成を行います。 行事やイベントの実行委員会などを中心に、担い手への相談・支援を行います。 |
| つながる | 知る | 日ごろの見守りや災害時に援護が必要な人が地域に暮らしていることを、地域の住民が知ることで、ささえあいのまちをつくります。 | 身近な見守り活動をひろげていくため、自治会町内会を基本にして、地区社協、地区民児協の連携のもと、一体的に災害時要援護者支援を行う体制づくりを進めます。 |
| | 活動 | 子どもや高齢者、障がい児・者などに関わるさまざまな活動のつながりをつくり、幅広い世代同士の、日ごろから顔の見える関係づくりをすすめます。 | 「綱島ひっとプランニュース」や「子連れおでかけマップ」によって、地域で活動している人が互いの活動を知り、連携するきっかけをつくります。 サロン（地域住民の居場所）づくりを検討します。 |
| つなぐ | 情報 | 幅広い世代の方々に、地域活動に関心を持っていただけるような情報発信を行います。 | 「綱島ひっとプランニュース」などによって、情報を地域の方々にとどけます。活動の様子や、参加した人の声もとどけます。 綱島地区のホームページを立ち上げます。 |
| | 早期発見 | 地域で福祉保健サービスが必要な人を早く見つけ、的確に対応できるまちをつくります。 | 災害時要援護者支援の取り組みや地域活動において、子育てに悩む方や介護の必要な方を見つけたときには、地域で見守り、必要があれば地域ケアプラザや関係機関につなげます。 |

網島地区の人口

世帯数と人口

| | 世帯数 | 人口 | 平均世帯人員 |
|------|---------|---------|--------|
| 網島地区 | 19,804 | 40,474 | 2.04 |
| 港北区 | 159,269 | 330,967 | 2.08 |

年齢3区分別人口構成



*横浜市建築局都市計画基本図データにより作成
 *横浜市地形図複製承認番号 平 25 建都計第 9011 号